

県央ブロック研修会

10月19日(土)、海老名市運動公園総合体育館で神奈川県スポーツ推進委員連合会県央ブロック研修会が開催され、愛川町からは8名の委員が参加しました。

研修会では、実技研修として競技玉入れの「アジャタ」を体験。これは、合計100個のボールをバスケットにすべて入れるまでのタイムを競うもので、年齢・性別を問わず楽しめるスポーツです。ボールの数やバスケットの高さなど実際の競技ルールよりも難易度を下げた実践ではありましたが、ボールの持ち方や投げ方などのコツを教えてもらったと思うようにボールが入らず、競技としての玉入れの奥深さを実感しました。

また、情報交換会では他市村のスポーツ推進委員の方々との交流も図れました。

箕輪区 岩本 悠司

普通救命講習会

6月16日(日)、スポーツ推進委員として必要な緊急時の対応を学ぶため、愛川町消防本部での「普通救命講習会」に参加しました。講師の消防署員の方から心肺蘇生法や気道の異物除去方法、AEDの取り扱いなどを、動画や実際に人形を使用した実技指導により説明を受けました。

心肺蘇生法では、胸骨圧迫(心臓マッサージ)を行い、両手を胸に当て、腕を真っ直ぐ下ろし、早いテンポ(1分間に100～120回)で押す必要があり、かなり体力を使うことが分かりました。

上熊坂区 熊坂 澄雄



2024 あいかわスポレク・フェスティバル

「県民スポーツ月間」である10月13日(日)、「2024 あいかわスポーツ・レクリエーション・フェスティバル」が、晴天の第1号公園・同体育館、第2号公園で開催されました。

小学生たちを対象としたトップアスリート教室として、町出身の東京ヤクルトスワローズベースボールアカデミーコーチの村中恭兵先生による野球教室、元世界選手権日本代表で、米田功体操クラブコーチの小川泰弘先生による体操教室、その他にも三菱重工相模原ダイナボアーズのラグビー体験や、SC相模原によるキックターゲットなど31種目のさまざまな体験教室があり、大人から子どもまで、沢山の方々の笑顔で溢れていました。

私たちスポーツ推進委員は、体力測定と、県が推奨している3033運動PRコーナーの担当をしました。参加者は200名を超え、多くの方に3033運動の理解を深めていただく事ができました。

次回も多くの方にスポーツの楽しさを知っていただきたいです。

桜台区 吉岡 去私



愛川町総合体育大会(陸上競技選手権)

5月19日(日)、町総合体育大会の協力を行いました。競技への参加者は、男女合わせて延べ138名と多くの参加がありました。

スポーツ推進委員は愛甲郡陸上競技協会のサポートをし、用具の準備や計測等を行い、また、安全安心に競技ができるよう、連携を取り合って取り組みました。

選手がそれぞれの力を発揮している姿を見て、今後も選手のために、様々な面でサポートをしていきたいです。

陸上競技協会皆様のご指導のもと、競技役員として町



総合体育大会に協力できた経験は、私の財産となりました。

二井坂区 川端 隆

桜台地区	桜本区	二井坂区	熊坂区	熊坂区	春日台地区	大塚区	下谷・八幡山区	上熊坂区	小沢区	箕輪区	三角増田区	細野区	岡向区	原白区	宮本区	川北区	◎会長
△副会長	△地区長	△地区長	△地区長	△地区長	△地区長	△地区長	△地区長	△地区長	△地区長	△地区長	△地区長	△地区長	△地区長	△地区長	△地区長	△地区長	△地区長
古屋保	真保	脇嶋	△川端	△今井	間宮	梶原	△松上	△山田	熊澤	岩本	△小島	△佐藤	◎山口	△松本	△三輪	△小島	◎副会長
宏之	和明	去毅	良私	隆夫	寛守	博司	佳年	澄雄	一友	悠司	新二	雅久	球淳	一樹	勝忍	義司	△地区長

～暮らしに運動・スポーツの習慣を～



神奈川県では、『3033運動』を推進しています。3033運動とは…

1日30分、週3回、3ヶ月間継続して歩いたり、体操をしたりなど、自ら、からだを動かすことによって、体力を高め、健康で明るく豊かな生活を営むために、運動・スポーツを行っていただく取り組みです。

■編集後記■

令和6年度は、パリでオリンピック・パラリンピックが開催されたくさんの勇気と感動・夢と希望をいただきました。

町のスポーツイベントでは、2024 あいかわスポーツ・レクリエーション・フェスティバルが開催され、過去最多の延べ6,000人の方々が31種目を体験され、大いに盛り上がりしました。

スポーツ推進委員連絡協議会では、令和7年度も地域スポーツのまとめ役として、町民皆様のスポーツ活動の促進やスポーツ行事への協力等を行い、愛川町のスポーツ推進を目指して活動してまいりますので、ご支援、ご協力をお願いいたします。

愛川町スポーツ推進委員連絡協議会 副会長 今井 良夫

あいかわ スポーツ推進委員 だより

第13号
TAKE FREE



左から、今井副会長、山口会長、三輪副会長 (3市合同スポーツ推進委員交流会にて)

新副会長・新委員決定



令和6・7年度 愛川町スポーツ推進委員 (愛川町総合体育大会にて)



大勢でも目立つピンクポロシャツ (2024 あいかわスポレク・フェスティバルにて)



©愛川町

■発行日 令和7年3月15日

■発行 愛川町スポーツ推進委員連絡協議会 広報部会

■事務局 愛川町教育委員会スポーツ・文化振興課内

■電話 046-285-6958

◎会長挨拶 愛川町スポーツ推進委員連絡協議会 会長 山口 淳

日頃より、スポーツ推進委員の活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

昨年は、パリオリンピック・パラリンピックの開催、メジャーリーガーの大谷 翔平選手などの活躍により様々なドラマがあり、感動や勇気・元気を与えてくれました。そして今年は、9月に東京 2025 世界陸上競技選手権大会、11 月には日本で初の東京 2025 デフリンピック[※]が開催される予定です。

さて、愛川町は新町発足 70 周年を迎え、町一周駅伝では記念行事とし、加納由理さんと梶原有高選手をゲストランナーとして迎え、盛大に開催をしたところでございます。4 月以降も愛川町では記念行事が多数開催されますので楽しみです。

私たちスポーツ推進委員といたしましては、いよいよ「県央やまなみ地域」の活動が本格化し今まで以上に町を越えての活動が増えていきます。今後も、引き続き、町を越えての活動に積極的に参加し、愛川町を盛り上げると共に、アピールを行い、新町発足 70 周年のキャッチフレーズである「ええ町やなあ」と言ってもらえるように頑張っていきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

※デフリンピックとは、国際的な「きこえない・きこえにくい人のためのオリンピック」のことです。

■愛川町スポーツ推進委員の地区ごとの紹介

愛川地区

愛川地区のスポーツ推進委員は、各地域の皆様のご理解とご協力のもと、県や町などのスポーツ事業への参加や協力等をさせていただき、スポーツ等を通じて、より良い生活のための情報発信や事業等を行っております。

地域の皆様方には、日頃の活動に対してご協力いただきありがとうございます。引き続き、各地域に合わせた活動等を行って行きたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

愛川地区長 小島 義司



左から、
山口 淳 会長（細野区）
松山 一樹 委員（両向区）
三輪 忍 副会長（宮本区）
小島 義司 委員（川北区）
林 球一 委員（田代区）
小松 勝 委員（原臼区）

中津南地区

中津南地区は 7 人の委員がいます。今期 2 名の委員交代で新たに 2 人の方々を迎えました。今井（熊坂区）、間宮（熊坂区）、川端（二井坂区）、吉岡（桜台区）、脇島（半縄区）、真保（坂本区）、古谷（桜台団地区）の 7 人が担当です。それぞれ委員の個性を発揮し町民の皆様にスポーツの楽しさを、活動を通して伝えられるように、スポーツの推進に尽力いたします。

中津南地区長 川端 隆



左から、
古屋 宏之 委員（桜台団地区）
今井 良夫 副会長（熊坂区）
間宮 寛 委員（熊坂区）
真保 和明 委員（坂本区）
川端 隆 委員（二井坂区）
吉岡 去私 委員（桜台区）
脇島 毅 委員（半縄区）

高峰地区

皆さまにとって一番大切なものは何ですか？

家族、愛情、仕事…、忙しい日常の中でも時々立ち止まって「自分に必要なものは何か」を考えてみましょう。そして、その一番大切な物の為には、心と体の健康を整えることが大事です。

スポーツを通じて心と体の健康を守る手助けをさせていただきます。微力ながらお役に立てるよう、活動させていただきますので、よろしくお願いいたします。

高峰地区長 小島 新二



左から、
小島 新二 委員（三増区）
園岩本 悠司 委員（箕輪区）
佐藤 雅久 委員（角田区）
園熊澤 一友 委員（小沢区）

中津北地区

昨年開催した「スポーツ・レクリエーション・フェスティバル」では、子どもから大人まで大勢の方に楽しんでいただきました。

また町一周駅伝では、皆様からの温かいご声援をいただきましてありがとうございました。私たちの中津北地区では、熊坂(上熊坂区)、山田(下谷・八菅山区)、松井(大塚区)、梶原(春日台区)、田上(六倉区)が担当しています。今後ともスポーツを通じてたくさんの方々と触れ合ってまいりますので、よろしくお願いいたします。

中津北地区長 田上 博司



左から、
梶原 守 委員（春日台区）
熊坂 澄雄 委員（上熊坂区）
園松井 郭 委員（大塚区）
田上 博司 委員（六倉区）
園山田 佳年 委員（下谷・八菅山区）

新町発足 70 周年記念 第 70 回愛川町一周駅伝競走大会

1 月 12 日（日）、記念すべき第 70 回愛川町一周駅伝競走大会が開催されました。雲が多いが、日の光が差す大会日和、総勢 280 名の選手が町内一円を駆け抜け、7 区間、26,840m、1 チーム 7 名の選手が襷（タスキ）をつないでゴールを目指し、接戦を繰り広げました。

今大会は、70 周年の記念事業として、加納由理さん、梶原有高選手にゲストランナーとして参加していただき、おふたりの襷リレーも行われ、駅伝をさらに盛り上げていただきました。

また、競技場内ではスポーツ少年団ミニ駅伝競走大会も行われ、400m のトラック 7 周を、元気いっぱい子どもたちが走り抜けました。

第 70 回を迎えるまで何人の方が襷を繋いできただろうかと考えると、100 回、200 回と、これからも愛川町発展の歴史と共に、「後世に飛翔していく襷」を、繋げ続けていきたいと思います。

我々スポーツ推進委員は、選手が安全かつ安心して走れるよう、監察・走路員として、コース各地に配置し、無事故で大会が行えるように努めました。

最後に、選手並びに関係各所の役員の皆様、大変お疲れさまでした。

春日台区 梶原 守



神奈川県スポーツ推進委員大会



2 月 8 日（日）、神奈川県スポーツ推進委員大会が、川崎市麻生市民会館で、県内のスポーツ推進委員が一同に集まり開催されました。

アトラクションでは、富士通チアリーダー部「フロンティアレッツ」のダイナミックで華やかなチアリーディングで、会場は一気に盛り上がりました。

基調講演では、「元気・活気・勇気を引き出す言葉の力」の演題で岩崎 由純氏による、ペップトークの講話がありました。ペップトークとは、試合が始まる前に監督やコーチが選手を励ますための短い激励スピーチとしてアメリカで誕生したコミュニケーション術で、今では学校や会社などにも取り入れられているそうです。一朝一夕で、ペップトークを身に付けることは難しいですが、スポーツ選手への声掛けが、愛川町のスポーツ推進の一助になれば良いと思いました。

原臼区 小松 勝

神奈川県スポーツ推進委員研修会

神奈川県スポーツ推進委員研修会が、11 月 23 日（土・祝）に藤沢市秋葉台体育館で開催されました。誰でも気軽に楽しめるニュースポーツの研修会で「ワンバウンドふらばーるバレーボール」と「ファミリーバドミントン」が実施されました。

両競技、ボールが柔らかく、スマッシュやアタックなどは反則になるので、ボールに対する恐怖感はなく、楽しくプレーすることができます。

「ワンバウンドふらばーるバレーボール」は、変形の柔らかいおにぎり型ボールを使い、ワンバウンドさせるというルールがあるので、ボールがどこに跳ねるかわかりません。

ボールではなく、プレーヤーが転がることもしばしばあり、体育館のあちこちで楽しい歓声が響いていました。

原臼区 小松 勝



3 市合同スポーツ推進委員交流会



7 月 13 日（土） 3 市合同スポーツ推進委員交流会が伊勢原市総合運動公園体育館で行われました。

3 市合同（厚木市・伊勢原市・秦野市）で行われておりました交流会が、来年度から、県央やまなみ地域（厚木市、伊勢原市、秦野市、愛川町、清川村）の 3 市 1 町 1 村に拡大して、連携・交流を図る行事となるもので、愛川町・清川村は、今回視察も兼ねたプレ参加となりました。

参加人数は 100 人ほどで、内容は「ワンバウンドふらばーるバレーボール」と「ポッチャ」を体験しました。

初夏の体育館で、3 市 1 村の委員さんたちと、笑いの絶えない交流会となり、情報交換会も楽しい時間を過ごすことができました。

宮本区 三輪 忍